

生物多様性 1 :

いのち

生命のにぎわいとつながり

その素晴らしさを、親から子へ、そして孫へ

平成 21 年度企画展

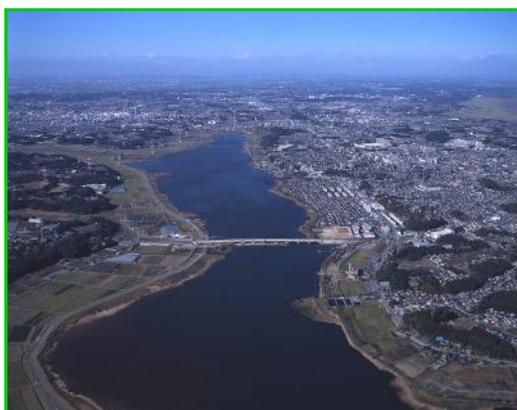
2009年7月4日(土) ▶ 8月31日(月)

虫, 魚, 鳥, . . . 草, 木, . . . 人

第1回 生物多様性シンポジウム

7/11(土) 生物多様性保全研究の最前線

生物多様性保全研究を行っている千葉県と6大学が協働し、研究の発表を行います。生物多様性の情報や研究・活動に役立つ発見が待っています。この機会を、ぜひお見逃し無く！！



千葉県

江戸川大学

千葉大学

東京大学

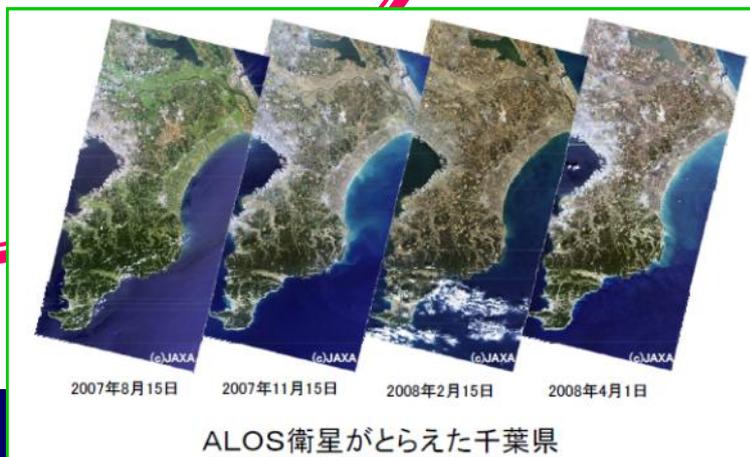
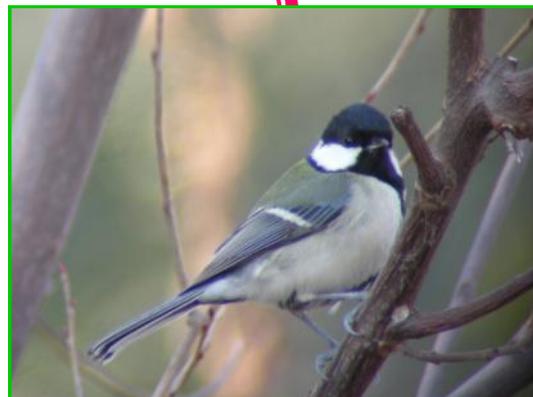
東京海洋大学

東京情報大学

東邦大学



撮影者: 川瀬裕司
千葉県立中央博物館 分館海の博物館



2007年8月15日 2007年11月15日 2008年2月15日 2008年4月1日

ALOS衛星がとらえた千葉県

参加 **無料** (企画展の観覧は有料です)

日時: 2009年 **7/11(土)** 13:00~16:30 当日先着200名 場所: 千葉県立 **中央博物館** (講堂)

主催: 千葉県生物多様性センター・千葉県立中央博物館

共催: 江戸川大学・千葉大学大学院園芸学研究科・東京大学大学院新領域創成科学研究科

東京海洋大学・東京情報大学・東邦大学

問合せ: 千葉県生物多様性センター Tel. 043-265-3601 URL: <http://www.bdcchiba.jp>

ちび

地球のいのち、つながり
生物多様性

虫、魚、鳥、草、木、人

第1回 生物多様性シンポジウム

生物多様性保全研究の最前線

7/11(土)

大学連携

千葉県と発表を行う6大学は、生物多様性に関する連携協定を結んでおり、情報共有、モニタリングの実施、共同研究、人的交流・人材育成などを行っています。多要素が絡み合う生物多様性問題に組織の枠を越えて取組んでいます。

13:00～ 開会

発表内容

千葉県生物多様性センター・千葉県立中央博物館

生物多様性保全研究の取組

江戸川大学 吉田正人教授

流山市の新しい街地開発事業による森林減少が鳥類相に与える影響と外来種の拡大

千葉大学 百原新准教授

湖底堆積物中に眠る種子を使った、絶滅が危惧される水生植物の再生と保全

東京大学 落丸武彦特任研究員

自然林では菌類の生物多様性も保全されている！？ 森林のきのこ相と環境の影響

東京海洋大学 須之部友基准教授

地球温暖化による海水温の上昇と日本沿岸の魚類相の変化を明らかにするプロジェクト

東邦大学 長谷川雅美教授

クツワムシとニホンアカガエルの研究から、地球温暖化と生息地の分断化が里山の生物多様性に及ぼす影響

東京情報大学 原慶太郎教授

リモートセンシングとGISを用いた千葉の生物多様性の保全に関する取り組み

16:00～ 質疑応答

(会場からの質問も受け付けます)

16:25 閉会

記念講演会

14時～16時 中央博物館

7/5(日)

地域サステナビリティと生物多様性

古在豊樹氏 千葉大学前学長 客員教授

第2回 生物多様性シンポジウム

10時～16時 中央博物館

7/18(土)

里山里海サブグローバル

生態系評価・冬水田んぼ報告

動植物の生息・生育の場、水質浄化、無農薬の米づくりと多様な価値が確認された冬水たんぼの試験研究結果とともに、2010年の生物多様性条約第10回締約国会議に向けた「日本における里山・里海のサブグローバル評価」の関東・中部クラスター及び千葉県での調査・分析について報告します。

第3回 生物多様性シンポジウム

10時～16時 中央博物館

8/29(土)

生命のにぎわいとつながりを

世界の子どもの未来へ

2010年に日本で開催される生物多様性条約第10回締約国会議に向けて、国際的な視点も取り入れて、生物多様性の保全について考えていきます。

基調講演

草刈秀紀氏 (WWFジャパン) “生物多様性条約とは”

大場信義氏 (大場堂研究所 / 横須賀市自然・人文博物館)

“ホタルを通じた生物多様性の保全と再生”

8/1(土)

生きもののにぎわい子ども発表会・コンサート

13時～16時30分 中央博物館

8/22(土)

生物多様性入門講演会「生物多様性とは」

13時30分～14時30分 中央博物館

交通手段

【電車バスをご利用の場合】

・JR千葉駅(京成千葉駅でも可)東口の7番乗り場から京成バス「大学病院」「大学病院・南矢作」行き、または同6番乗り場からちばシティバス「川戸都苑」行きに乗り約15分、「中央博物館」下車、徒歩7分。

・JR千葉駅(京成千葉駅でも可)東口の2番乗り場から千葉中央バス「中央博物館」行きに乗り約20分。終点「博物館・文化ホール」下車、徒歩1分。

・JR蘇我駅東口2番乗り場から小湊鐵道バス・千葉中央バス「大学病院」行きに乗り約15分、「中央博物館」で下車、徒歩7分。

・千葉寺駅(京成)からは徒歩約20分。

【自動車をご利用の場合】

・京葉道路の松ヶ丘インターチェンジから約5分。「市立青葉病院」方面の「青葉の森公園 北口駐車場」の利用が便利です(駐車場有料)。

企画展入場料

一般500円 中・高校生250円
中学生以下・65歳以上無料

